

幡多の太陽

平成31年4月9日 第1号

着任のご挨拶 よろしくお願ひします

前任の矢野川校長先生から見せていただいた「平成30年度の学校経営方針」の中に、幡陽小学校の「幡陽」という名の由来について書かれている部分がありました。『「幡陽」という名の由来は、「幡多の太陽たれ」というものである。創建当時の心意気が心にしみる。』というものでした。わたしは、これを読んだ時、「よし、学校通信の名前はこれにしよう。」と思いました。社会の変化、少子化などにより、その当時と比べると寂しく思われている方々も多くいることでしょう。保護者や地域の皆様のご協力がないと教育活動が前に進めにくい状況になっています。だからこそ、あえて創建当時の心意気を思い出し、保護者や地域の皆様と共に、「幡多の太陽」を目標に学校運営に取り組んでいきたいと思ひます。

挨拶が遅れましたが、このたびの人事異動で、学校長として赴任いたしました舛市と申します。よろしくお願ひいたします。なお、転出入の教職員につきましては、以下のようになっています。

【転入教職員】

転入教職員名	職名	前任校
舛市 司	校長	三原村立三原小学校
北代 あかね	教頭	四万十町立北ノ川小学校
岡田 水砂	教諭	土佐清水市立下川口小学校
佐竹 眞理	主任(事務)	大月町立大月小学校

教職員7名中4名の異動でした。学校のこと、地域のこと、分からないことが多々あると思ひますが、以前からいた教員にいろいろ教えてもらいながら、少しずつ前に進んでいこうと思ひています。周りから見ていると「何をもたもたしようがやろうね。」と思われることもありますが、教職員一丸となって頑張っていきますので、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

週時程変更について

令和2年度より新しい小学校学習指導要領が完全実施となります。それに伴い、外国語の時間は、3・4年生が週1時間、5・6年生が週2時間になります。さらに、今年度は、10連休になるということで、どこの小学校でも年間授業時間数を確保するために苦慮されています。多くの小学校では、水曜日を5時間授業から6時間授業にしたり、クラブ・委員会を7時間目に設定したり、夏休みに授業をしたり・・・と工夫しています。

幡陽小学校では、まず、水曜日を6時間目までの授業とします。これにより、年間30時間程度余裕ができますが、あくまでも各教科の授業を決められている最低時間した場合であって、実際にはその時間より多くしています。また、台風による臨時休校やインフルエンザによる学校閉鎖などの措置を講じなければならないような場合もあり、30時間程度では余裕があるとは言えません。足らなくなった場合は、長期休業中に授業を実施しなければなりません。このようなことを考え、7月22日から7月26日まで午前中授業(短縮授業)を行うこととしました。この期間中は、給食がストップします。ご理解の上、ご了承くださいませよう、お願ひいたします。短縮授業につきましては、時期が近づいてきましたら、再度お知らせをするようにいたします。

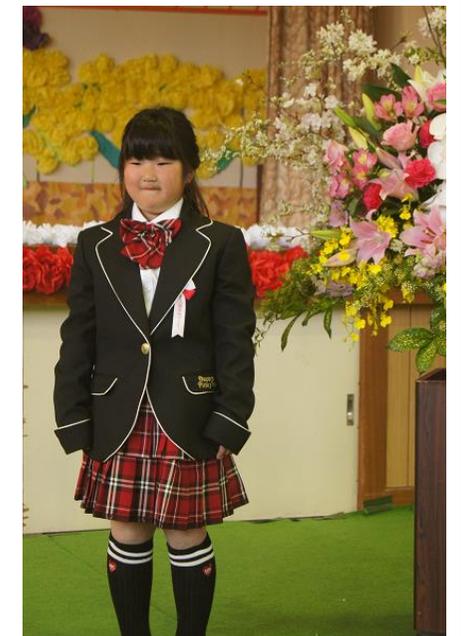
入学おめでとう

平成31年度の入学児童は、

江口 璃依紗ちゃんの1名でした。

入学式では、24名の2～6年生児童が璃依紗ちゃんの入学を歓迎してくれました。みんなが璃依紗ちゃんに優しくしてくれることと思ひます。よろしくお願ひします。

璃依紗ちゃん、入学おめでとう。みんなと早く仲良しになってくださいね。



参観日・PTA総会

4月21日(日) 振休 22日(月)

参観日・PTA総会が21日(日)に予定されています。1年間のPTA活動を決める大切な4月の参観日です。また、学級懇談も予定されています。お忙しいとは思ひますが、ぜひご参会ください。



